

設計・監理担当



(株)久慈設計 東京支社
建築設計部 担当部長
一級建築士 梅澤 裕介

今回の計画は、既存の校舎を大規模改修、不足している特別教室の増設、外部動線のゾーニングを目的とした配膳室の移設の3点を主観としたものでした。

市ご担当の皆様が、本物件に対する敷地条件、利用動線等の現状を熟知されており、的確なご意見を頂いた結果、段差の無い動線が確保することができ、増築棟が既存建物と既存建物を繋ぐ「繋がる計画」が達成されたと考えております。

また監理業務にあたっては、工事中は決して広くない敷地条件のなか、さらに改修工事と増築工事が同時に進む条件のなか、施工者様の積極的な工程の立案、それに最大限の対応をして頂いた先生方を始め、生徒の皆様、保護者の皆様のご協力を頂いた結果、無事故で遅れもなく、お引き渡しすることが出来ました。

始業式には、生徒の皆さんから花束と浦安中学校の応援歌による激励を頂き、普通では決して経験できない達成感と感動を頂きました。おそらく今後、こんな感動は無いと思っております。そんな協力と他人を感動させることができる他にはない学校が、永く人の繋がりを生む施設となるよう祈念させていただきます。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

設計担当



(株)久慈設計 東京支社
建築設計部 主査
二級建築士
吉海 竜一

浦安中学校は今年で築39年となり、建築及び設備面とも老朽化が進んでいることから今回の大規模改修に至りました。本来、特別教室を増やす目的で増築棟新設のお話をいただいておりますが、一方で生徒と車両の動線が重なっていたこともあり、歩車分離を図る機能を持たせ、歩行者の安全性が向上するように配慮致しました。増築棟の新設の際、周辺地域への圧迫感が出ないように後退距離を確保し、学校周辺を積極的に緑化し、緑豊かな空間にいたしました。タイトな工事期間で竣工が心配でしたが、浦安市の担当者様、施工者の方々のご協力のおかげで無事に工事を完了させることが出来ました。

構造設計担当



(株)久慈設計東日本
取締役専務執行役員
構造設計一級建築士
佐藤 孝良

浦安中学校大規模改修・増築建築工事の設計をするに当たり、構造設計においてはまず、埋め立てによる地盤であることと既存の増築であることに注意を払いました。プール教室棟は鉄筋コンクリート造4階なので、荷重が大きく既製コンクリート杭の中掘工法としました。配膳室棟は鉄骨造3階建てで既存校舎と接続するので、既存校舎と長期に亘る沈下量に差が生じないように羽付鋼管ソイルセメント杭工法としました。また、プール教室棟はプールのビット階の階高が小さいので、柱のせん断耐力に注意を払い保有水平耐力計算により十分な靱性を確保しました。長期間の使用に耐える設計です、多くの中学生に巣立って欲しいと思います。

株式会社 久慈設計 お客様ご案内窓口 TEL.019-624-0240

本店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-624-2020 / FAX.019-622-7720
[岩手県知事登録第1(2207)5号]
(一社)岩手県建築士事務所協会会員

東京本社 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階
TEL.03-6682-4111
FAX.03-6682-4070 / FAX.03-6682-4071
[東京都知事登録第54196号]
(一社)東京都建築士事務所協会会員

仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-718-1388
[宮城県知事登録第17510025号]
(一社)宮城県建築士事務所協会会員

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号
TEL.0229-24-5020 / FAX.0229-24-5029

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号
TEL.0220-21-5633 / FAX.0220-21-5644

ベトナムホーチミン #12,7th Floor Star Building, 33ter-33Bis
連絡事務所 Mac Dinh Chi Street, Da Kao Ward, Dist.1,HCMC

株式会社 久慈設計東日本

本店 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-727-8781
[宮城県知事登録第15610059号]

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号

盛岡支店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-604-8205 / FAX.019-604-8206
[岩手県知事登録第う(1902)第1346号]

東京支店 東京都板橋区連根一丁目16-9
TEL.03-6789-3992 / FAX.03-6789-3992

株式会社 久慈設計管財

本店 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階

(一社)公共建築協会会員 (公社)日本建築家協会会員 (一社)文教施設協会専門会員 (公社)日本建築士会連合会会員
(一社)日本建築士事務所協会会員 (一社)日本医療福祉建築協会会員 (公社)日本建築積算協会会員 (一社)日本コンストラクション・マネジメント協会会員

発行責任者：株式会社 久慈設計

<http://www.kuji-act.com/>

Always
with a SMILE!

2018
12月号

Vol.165

「継往開来」浦安中更なる高みへ

特集

千葉県浦安市

浦安市立浦安中学校
大規模改修・増築棟工事設計監理業務



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計®
(一級建築士事務所)

KUJI HIGASHINIHON ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計東日本
(一級建築士事務所)



千葉県浦安市
浦安市立浦安中学校

施工地/千葉県浦安市海楽二丁目36番1号
既存校舎竣工年月/1979年
増築棟竣工年月日/2018年8月
敷地面積/18,183.18㎡

延床面積/校舎棟:6,024.22㎡
(うち増築部分(配膳室):115.40㎡)
増築棟:2,257.09㎡

構造/校舎棟:RC3階建(増築(配膳室):S造3階建)
増築棟:RC3階建

伝統を未来へ引き継ぐ教育の場として

1947年創立の浦安市立浦安中学校は、千葉県西部の東京湾に面する浦安市に位置し近隣には小中学校や大学が点在する教育環境の豊かな地域の中にあります。

「未来を切り拓く、確かな学力・豊かな心・たくましさをも身につけた生徒の育成」を教育目標に、自立した高い人間形成を目指す、市内で最も伝統のある中学校であります。

浦安市が推進するファシリティマネジメント計画の取り組みにより、築39年が経過する既存学校校舎への大規模改修を実施し、不足していた教室等も新たに増築を行うなど、設計開始から約2年3ヶ月の歳月を掛け、伝統校に相応しい充実した学校施設としてこの度生まれ変わりました。

充実した学習空間の実現

既存校舎棟の改修においては内外装や防水等の機能の回復や劣化部の更新を目的としたリフレッシュ工事はもちろんのこと、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに基づく改修計画を行いました。普通教室も一新し、特別支援学級を新たに既存棟内へ設けるなど生徒を主体とした施設環境を目指しました。

新設した増築棟の屋上には、限られた敷地を有効活用するため、プールを設ける計画とし、プールの重量を安全に支持できるように鉄筋コンクリート造を採用しました。

施設内には第二音楽室を増設し、金工室や調理室等の特別教室を設け、教育施設として充実を図りました。

既存武道場へは段差を解消した「接続するバリアフリー経路」、エレベーターも新設し、車椅子をご利用の方への安全面も配慮する設計としました。既存体育館へは渡り廊下と接続するなど増築棟を中心とした既存建物との「繋がる計画」を実現いたしました。



校舎棟1F 新たにスロープを施した昇降口



校舎棟 普通教室



校舎棟1F 特別支援学級

環境負荷の低減と省エネルギー化

施設全体にLED照明を採用し、増築棟においては、省エネ法が定める奨励基準より35%のコスト削減を実現しました。既存校舎棟の屋上には発電容量20kWの太陽光発電パネルを設置し施設内の照明設備等に利用しました。また発電状況を示すモニターも設置することで、省エネルギー化の教育と実践を兼ねた改修として計画いたしました。

地図



平面図



配置図



増築棟1F 調理室



増築棟2F 第二音楽室



増築棟2F 金工室



ユニバーサルデザイン化された多機能トイレ 校舎棟1F 発電状況を示すパネル



5コースを有する25mプール